

シンポジウム

日本一人情のある街、 **西成**がなくなる!?

つきよのかまがっせん

76mm
劇映画



上映

2019年

1月5日(土)

13:30 開場

14:00~『月夜釜合戦』上映(115分)

休けい 15分

16:10~トーク(40分)

「将棋から見た西成、釜ヶ崎」

ゲスト: 森信雄さん(七段) 聞き手: 梅尾直人



炊き出し
カレーライス

休けい 30分(16:50~炊き出し・カレーの配食)

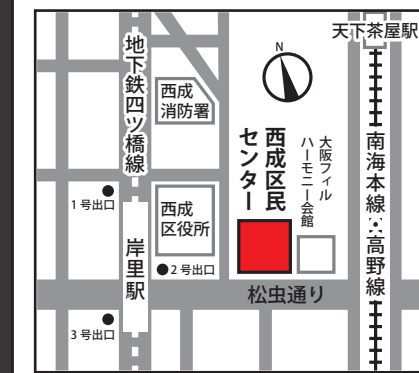
17:20~シンポジウム(90分)

「日本一人情のある街、
西成がなくなる!？」

パネリスト一覧

原口剛(神戸大学大学院・人文学研究科准教授)
島和博(大阪市立大学人権問題研究センター特任研究員)
稲垣浩(釜ヶ崎地域合同労働組合・委員長)
尾崎美代子(司会進行)、ほか

19:00 終了予定



- 会場: 大阪市立 西成区民センター (1F ホール)
大阪市西成区岸里 1-1-50
- 最寄駅: 地下鉄四つ橋線「岸里」駅 2号出口東へ1分
地下鉄堺筋線「天下茶屋」駅西出口南へ5分
南海本線・高野線「天下茶屋」駅西出口南へ5分
- 共催: 釜ヶ崎公民権運動
映画『月夜釜合戦』制作委員会
- 問合せ先: 06-6647-8278 (大谷まで)

シンポジウムの開催をふまえて

西成特区構想に端を発した再開発により、「あいりん地区」と呼ばれる一帯はガラリと様変わりしつつあります。かつて南海「新今宮駅」のガード下に軒を連ねていた野宿者のテントは潰され、名物でもあった泥棒市は軒並み排除されていき、日雇い労働者たちが利用してきた3畳1間のドヤ街は、海外からの旅行者を対象としたホテル街に変わろうとしています。

一方で労働者をかき集めるための「寄せ場」としての機能を果たしていた「あいりん労働福祉センター」（通称：センター）は、仮移転が決定し、南海ガード下に押し込められようとしています。

そこで私たちは、この悲劇的な状況に抗うために笑いをもって、皆様に訴えたいと思います。

必ず楽しんでいただけるイベントですので、ぜひ皆様のご参集を心よりお待ちしております！！

16mm 劇映画『月夜釜合戦』とは？

古典落語「釜泥」をベースに、再開発の波が押し寄せる大阪・釜ヶ崎で繰り広げられる騒動を描いた人情喜劇。釜ヶ崎を牛耳るヤクザ・釜足組の「盃のお釜」が盗まれた。見つけ出すために釜足組が寄せ屋でお釜を買い占めたため、お釜の値段が高騰してしまう。私娼窟の用心棒・大洞はお釜が高値で売れることを知り、街中のお釜を盗み出す。やがて騒動は炊き出しの「大釜」を巡って活動家とヤクザとの抗争にまで発展し、巻き込まれた大洞は大釜争奪戦に加わる羽目になってしまう。（16mm/ カラー / 115分 / 2017年完成）

トーク「将棋から見た西成、釜ヶ崎」
ゲストとして、森信雄さん（七段）を
お招きして、お話しして頂きます。

聞き手：梅尾直人（第38回釜ヶ崎将棋愛好者のつどいA級優勝）



ゲスト：森信雄（七段）

シンポジウム

「日本一人情のある街、
西成がなくなる!？」

パネリスト一覧

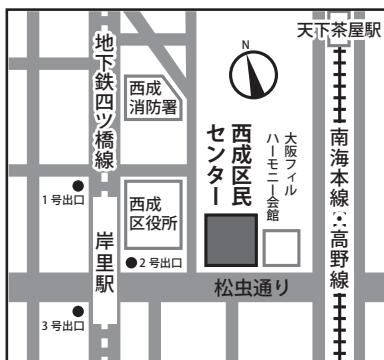
原口剛（神戸大学准教授・地理学）
島和博（大阪市立大学人権問題研究センター特任研究員）
稲垣浩（釜ヶ崎地域合同労働組合・委員長）
尾崎美代子（司会進行）、ほか



炊き出し・カレーライス

参加費
無料

但し会場カンパは募ります



- 会 場：大阪市立 西成区民センター（1F ホール）
大阪市西成区岸里 1-1-50
- 共 催：釜ヶ崎公民権運動、映画『月夜釜合戦』製作委員会
- 協 力：釜ヶ崎医療連絡会議、釜ヶ崎地域合同労働組合、釜ヶ崎炊き出しの会長居公園仲間会の会、大阪城公園よろず相談、中尾春男
集い処はな、揚羽屋（順不同）
- 問合せ先：06-6647-8278（大谷まで）